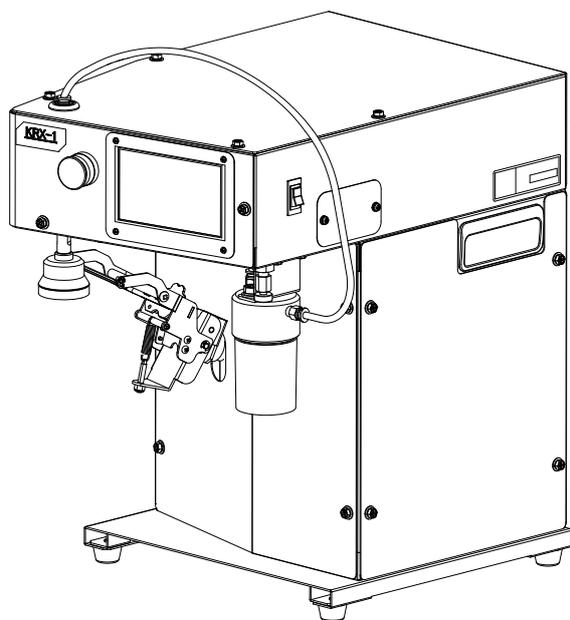


吸引式自動皮むき機

KRX-1

取扱説明書

保証書付



製造元 株式会社ミツワ

〒959-0112 新潟県燕市熊森1345

TEL 0256-98-6161 FAX 0256-98-6171

URL: <http://www.kk-mitsuwa.com>

E-mail: mitsuwa@kk-mitsuwa.com

目次

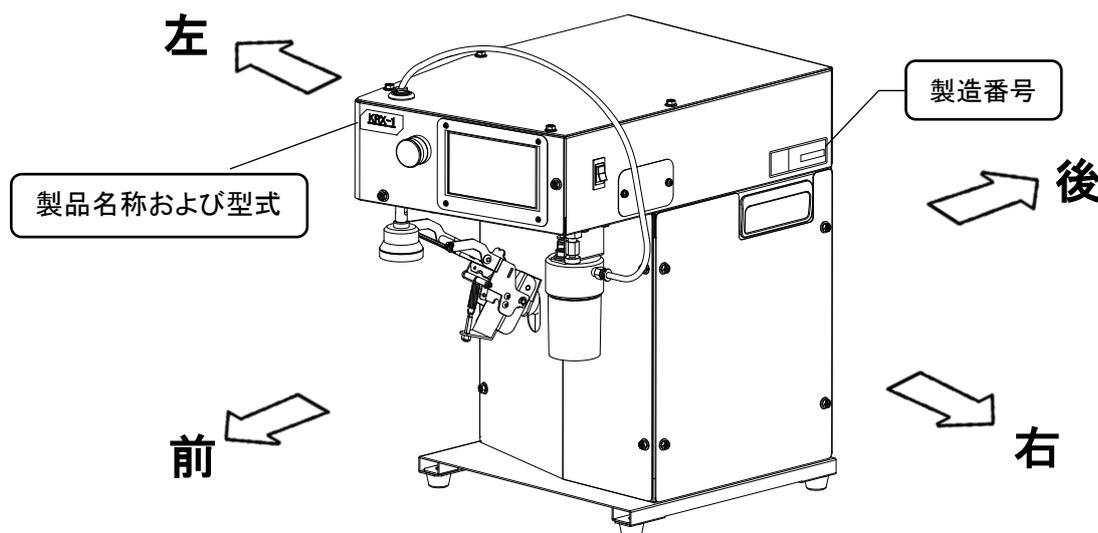
1. 重要なお知らせ	1
2. 製品名称および型式等の表示	1
3. 安全上のご注意	1
3-1 一般的な注意事項	2
3-2 警告ラベルの種類と位置	3
4. 梱包内容	3
5. 機械の主な名称	4
6. ご使用になる前に	5
6-1 機械の外形寸法	5
6-2 設置について	5
6-3 持ち運びについて	5
6-4 用語の説明	6
7. 使用方法	6
7-1 ヘタ取り作業	6
7-2 作業手順	7
7-3 操作パネルの説明	8
7-4 こんな時は	11
8. メンテナンスについて	13
8-1 日常のお手入れ	13
8-2 長期間保管の場合	13
8-3 点検と部品交換	14
8-4 主な交換部品	17
9. 故障かなと思ったら	17
9-1 エラー表示	17
10. 修理について	18
11. 廃棄について	18
12. 仕様	18
保証について	裏表紙

1. 重要なお知らせ

このたびは《吸引式自動皮むき機 KRX-1》をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書は、製品の正しい取り扱い方法、点検および手入れについて説明しております。
ご使用前によくお読みいただき十分理解され、お買い上げの製品が優れた性能を発揮し、かつ快適な作業をするため、ご活用ください。
また、お読みになった後、必ず大切に保存し、分からないことがあった時には、取り出してお読みください。
なお、製品ならびに本取扱説明書は、お断りなしに改版することがありますので、ご了承ください。

2. 製品名称および型式等の表示

この機械には「製品名称および型式」と「製造番号」が図示のところに表示してあります。
サービスについてのお問い合わせや、部品などご用命の場合は、「お買い上げの販売店」に「型式」、
「製造番号」をお知らせください。
また、この取扱説明書で使用している「前・後・左・右」の用語は、下図のように決めております。



3. 安全上のご注意

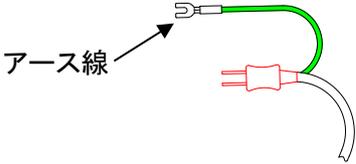
本書に記載しました注意事項や機械に貼られた⚠の表示があるラベルは、人身への危害または財産への損害を引き起こす可能性が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。

表示	意味
 警告	この表示欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	<p>この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。 行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。</p>	
	<p>この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。 行為の内容によって、文字や図記号と組み合わせて表示しています。</p>	

3-1 一般的な注意事項

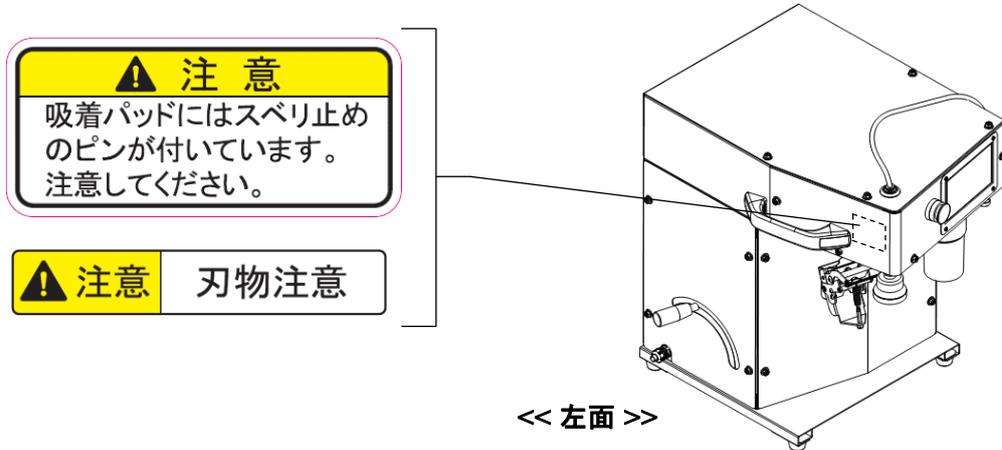
 警告	
	<p>電源プラグは交流 100V コンセントに単独にて差し込む。 ・たこ足配線や他の機器と併用すると、コンセントが異常発熱して、発火する可能性があります。</p>
	<p>ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。 ・感電の原因となります。</p>
	<p>アース線を取り付ける。 ・感電防止のため必ずアースを行ってください。 ・コンセントにアース端子がない場合は電気工事店にご相談ください。 ・アース線は右図のようにコンセントに取り付けています。</p> <div style="text-align: right;">  </div>
	<p>機械の運転中は可動部に注意して作業を行う。 ・可動部に巻き込まれるとケガの原因になります。 ・万が一ムキ刃装置に手を挟まれた場合は非常停止スイッチを押してください。</p>
	<p>作業に適切でない体調や状態で作業をしない。 ・作業には的確な判断が必要です。下記状態の方は、本機の運転操作は行わないでください。思わぬ事故の原因になります。 ①お酒を飲んでいる方 ②睡眠不足の方 ③妊娠中のご婦人 ④過労、病気の方 ⑤機械の取り扱いを理解されていない方</p>
	<p>作業に適した服装で作業する。 ・回転部に巻き込まれるおそれがあるので、だぶだぶの衣服や、ネックレス、タオル等は着用せず、髪、衣服等は、回転部に近づけないでください。</p>
	<p>本製品は防水ではないため、清掃時に直接水をかけない。 ・湿らせた布等で、清掃してください。感電、故障の原因になります。</p>
	<p>分解、改造はしない。 ・感電、故障の原因になります。</p>

 注意	
	<p>使用しない場合は、必ず屋内に保管する。保管場所として次の場所は避ける。 ・事故のおそれや、故障の原因になります。 ①子供の手が届く所 ②湿気の多い所 ③直射日光の当たる所 ④揮発性物質のある場所</p>
	<p>作業場は、十分に明るくし、いつもきれいに保つ。 ・ちらかった暗い作業場では、思わぬ事故の原因となります。</p>
	<p>使用中は、子供や第三者を作業場に近づけない。 ・機械の動作がわからない子供や第三者が、事故に巻き込まれる可能性があります。</p>

3-2 警告ラベルの種類と位置

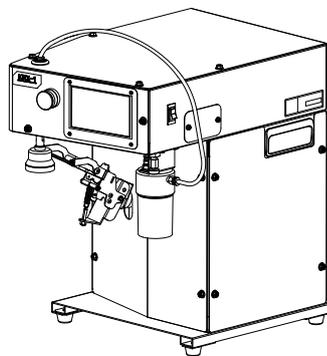
以下の警告ラベルは、重要警告事項の中から特に重要なものとして機体に添付されています。使用前に必ず良く読んで理解し、お守りください。

また、ラベルがはがれたり、文字が消えて見えなくなったりした場合はすぐにお買い上げの販売店に連絡して新しいラベルに取り替えてください。



4. 梱包内容

開封されましたら梱包品をご確認ください。万が一、梱包品の不足や不良がございましたら、お買い上げの販売店まで、ご連絡ください。

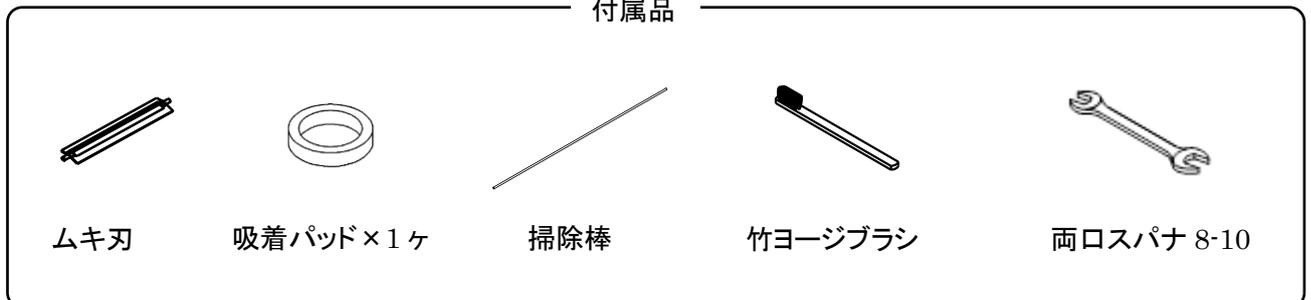


KRX-1 本体



取扱説明書

付属品

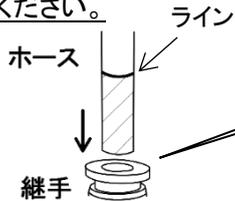


5. 機械の主な名称

吸引ホースは輸送時の変形を防止するため、工場出荷時に外してあります。

開梱、設置時に先ずホースを本体吸引軸に差し込んでください。

差し込みは下図のようにホースのラインまでしっかりと差し込んでください。



取っ手

<< 左面 >>

吸引ホース

非常停止ボタン

※表面に貼ってある薄いフィルムは、はがしてください。

操作パネル

ストレーナー

<< ムキ刃部拡大図 >>

ムキ刃

ムキ刃圧カバネ

前後調節ダイヤル

ムキ刃バネ調節ナット

平柿・丸柿選択レバー

アース端子

電源プラグ

<< 右面 >>

SDカード挿入口

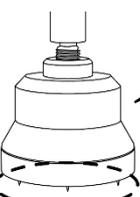
取っ手

電源スイッチ

圧力調節バルブ

<< 吸着パッド部拡大図 >>

吸着パッド



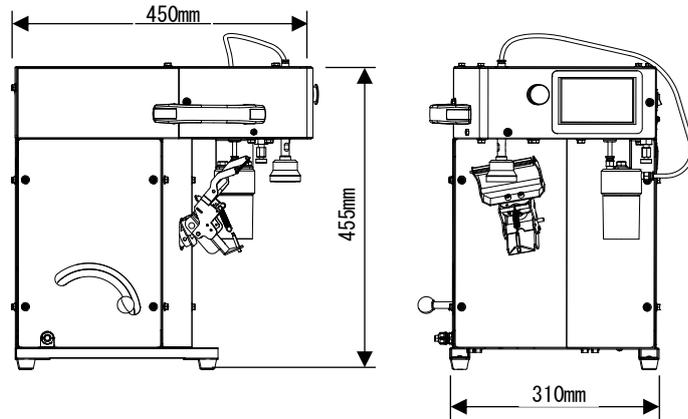
注意

パッドホルダーに小さな針があります。針に触れてケガをしないよう十分に注意してください。

6. ご使用になる前に

6-1 機械の外形寸法

※突起部を含まない



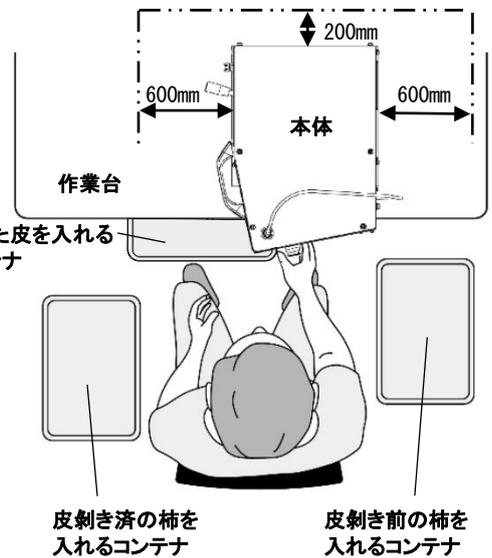
6-2 設置について

機械の設置場所は、できるだけ平坦な場所及び丈夫な作業台の上に載せてください。(本体重量は 24kg です)

安全性などを考慮して、本機の配置は右図の範囲以上のスペースを空けてください。

※必ず4ページ左上の説明のように吸引ホースを継手に差し込んでください。

<< 設置例 >>



⚠ 注意



本機は、平坦で丈夫な場所に設置する。

- ・機械が水平でない場合、性能を十分に発揮できず、故障の原因となることがあります。
- ・不安定な作業台は機械の落下・転倒によるケガの原因になります。



機械の電源ケーブルは人や物が通る場所にはわせない。

- ・歩行時のつまずきにより、ケガや機械破損の原因になります。

6-3 持ち運びについて

本機の運搬・移動の際は、右図の通り持ち、転倒などによる「ケガ」や「機械の破損」を引き起こさないよう十分に注意してください。

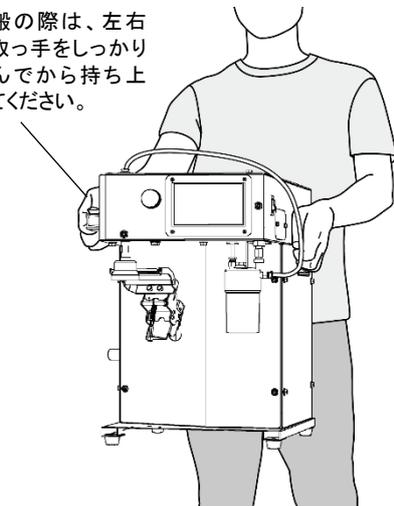
⚠ 注意



本機を移動する際には十分注意して移動する。

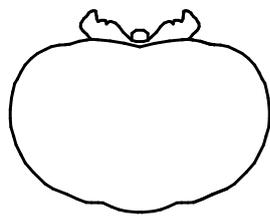
- ・本機は、質量が 24kg あります。移動の際は、転倒などによるケガにご注意ください。
- ・タッチパネル部に力がかかると破損のおそれがありますので取っ手を持ってください。

運搬の際は、左右の取っ手をしっかり掴んでから持ち上げてください。



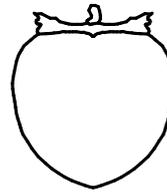
6-4 用語の説明

本文中で以下のように用語を定義して使用しています。



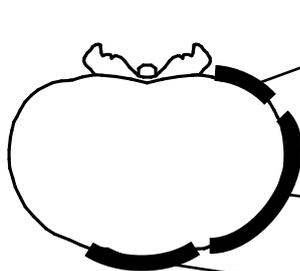
平柿

平らな形状をした柿を平柿としています。



丸柿

縦長な形状をした柿を丸柿としています。



かた

柿のヘタ周辺の盛り上がっている部分をかたとしています。(品種によってはほとんど無い場合もあります。)

胴回り

柿の側面の部分を胴回りとしています。

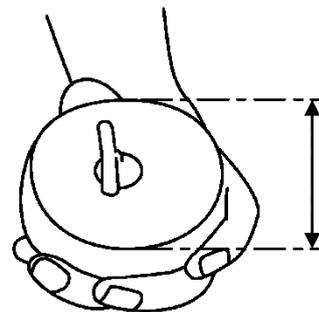
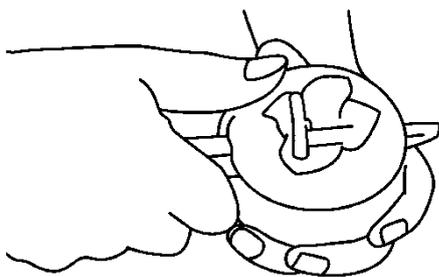
あたま

柿の先端の部分をあたまとしています。

7.使用方法

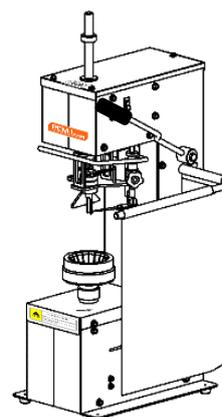
7-1 ヘタ取り作業

本機にセットする為、ヘタ取り作業を行ってください。



吸着パットより大きく処理してください。
(直径 50mm以上)

別売の柿ヘタ処理機 PCM-1 をご使用いただくことで楽にヘタ処理を行う事が出来、作業時間の短縮が可能です。



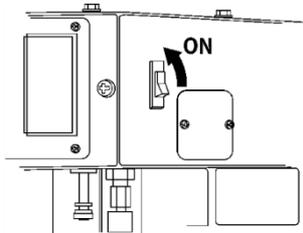
柿ヘタ処理機 PCM-1

7-2 作業手順

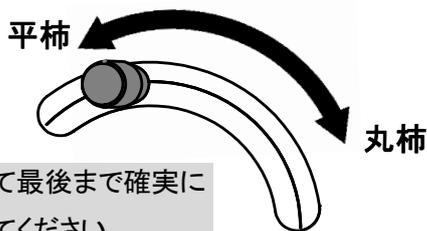
⚠ 警告	
	刃先に触れない。 ・ムキ刃は鋭利なので注意して作業してください。刃先に触れるとケガをするおそれがあります。
	パッドホルダーの針に注意して作業を行う。 ・パッドホルダーには針が付いています。この針は鋭利なので触れるとケガをするおそれがあります。
	皮むき作業中は柿にさわらない。 ・皮むきの作業中は、ムキ刃が移動します。
	トラブルが発生した場合は、直ちに非常停止ボタンを押して運転を停止する。

注意 作業前に吸着パッドの針が欠損していないか確認してください。(15 ページを参照ください。)

- ① コンセントを電源に差し込み、電源スイッチを ON にしてください。

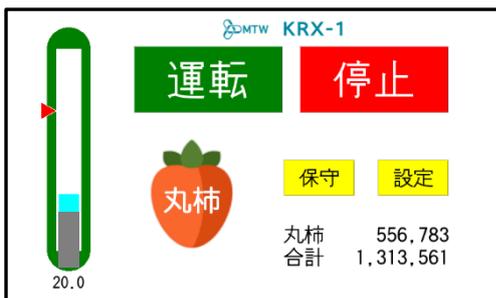


- ② 柿の種類を選択
「丸柿」「平柿」選択レバーを操作して使用する柿の種類に合わせてください。
レバーの操作は、必ずメイン画面で行ってください。「丸柿」「平柿」選択レバーの位置に応じてメイン画面の柿の絵が切り替わります。

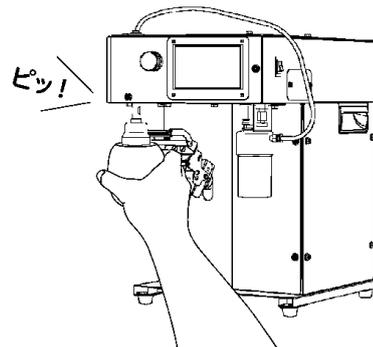


手を添えて最後まで確実に移動させてください。

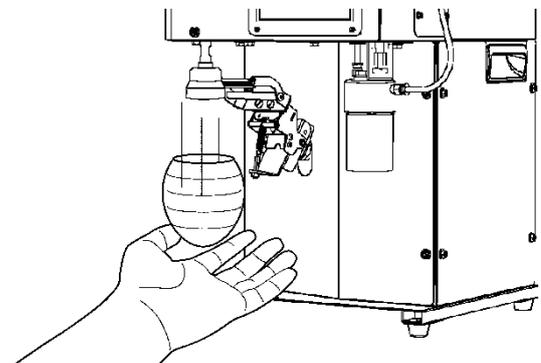
- ③ 操作パネルの「**運転**」ボタンをおす
ポンプが作動しむき作業を開始できます。



- ④ 柿のセット
柿を吸着パッドにセットすると、「ピッ！」という音が鳴り、自動的に皮むきが始まります。
注意：ムキ刃及び吸着パッド部分のスパイクに触れないでください。ケガの原因となります。



- ⑤ 皮むき完了
バキュームが停止し、柿が落ちるので、受け取ってください。
注意：柿を受け取る際は、ムキ刃に触れないでください。ケガの原因となります。



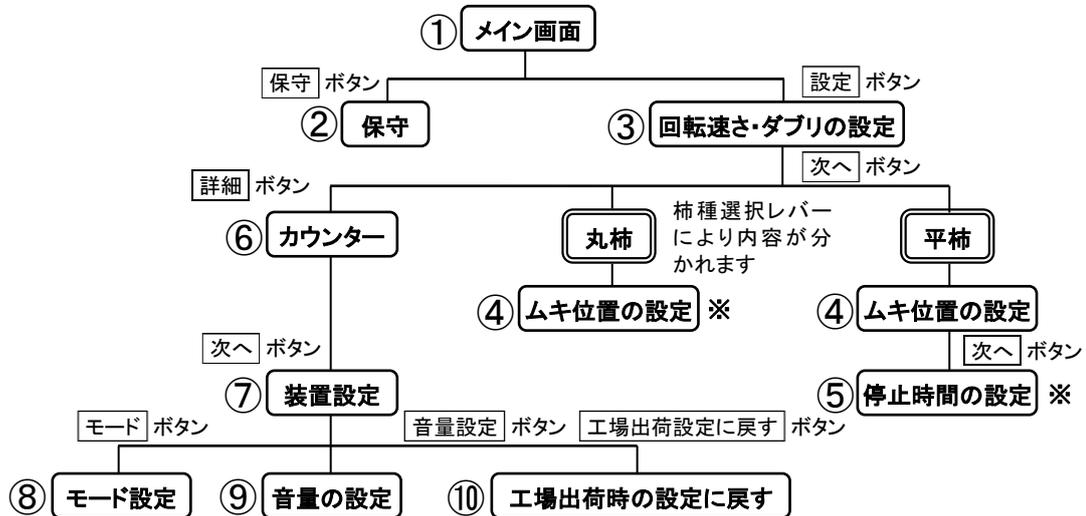
以上で皮むきが完了です。

7-3 操作パネルの説明

操作パネルでは、運転、停止の他、ムキ条件の設定、保守(メンテナンス)時の補助動作を行うことができます。また、真空レベルの表示、むいた柿のカウンタ数、設定条件の説明の他、装置内部の不具合を知らせるエラー表示や非常停止時の表示なども行います。操作パネルに表示されるボタンは軽く押すことで動作します。

●パネル画面の構成

パネルに表示される画面は以下のような構成になっています。

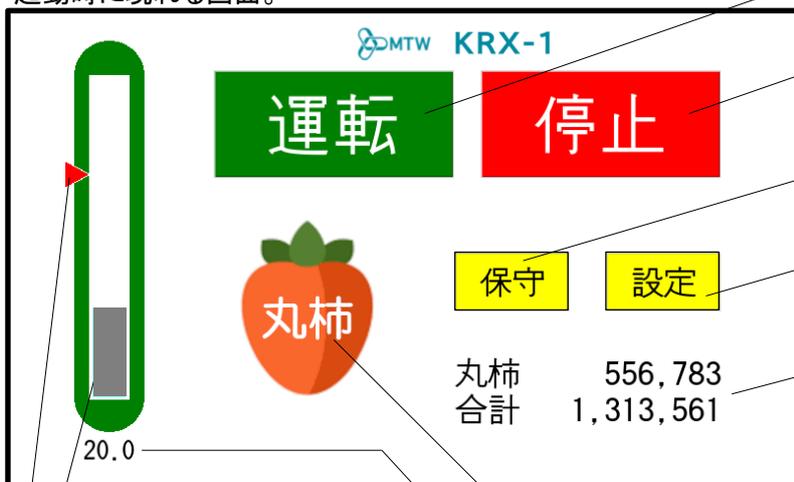


1. **説明** ボタンがある画面は、ボタンを押すと画面の説明が表示されます。
 2. エラーが発生した場合は、エラー画面が表示されます。
 3. **非常停止** ボタンが押された場合は、非常停止画面が表示されます。
- ※ 印ボタンの次の画面は、パスワード入力画面になりますが、通常では操作不要ですので **前へ** ボタンまたは**メイン** ボタンを押して戻ってください。

以下の説明では、基本的な画面操作を説明しています。ここで掲載されない画面もありますが、操作方法は同じですので画面内容にしたがって操作してください。

① [メイン]画面

起動時に現れる画面。

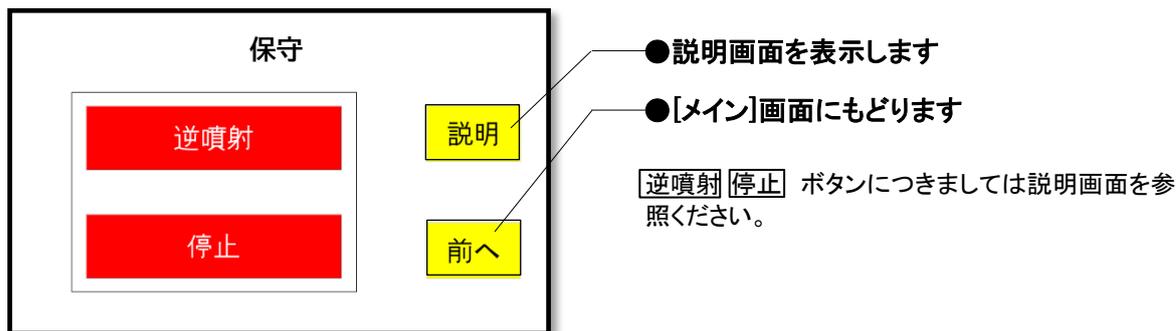


- **運転ボタン**
運転を開始します。
- **停止ボタン**
運転を停止します。
- **保守ボタン**
[保守] 画面へ進みます。
- **設定ボタン**
[回転速さ・ダブリの設定] 画面へ進みます。
- **カウンター**
むいた柿の数をカウントします。「10 ページ」を参照ください。
- **丸柿/平柿表示**
丸柿・平柿選択レバーでどちらが設定されているかを表示します。
- **真空圧レベルゲージ**
真空圧を表すゲージです。
- **吸着判定真空圧設定表示**
柿が吸着し固定されたと判断する圧力を示します。
- **真空圧表示**
真空圧を単位「KPa」で表示します。

7-3-1 保守時の補助動作

②[保守]画面

[メイン]画面の[保守]ボタンを押すと[保守]画面が表示されます。

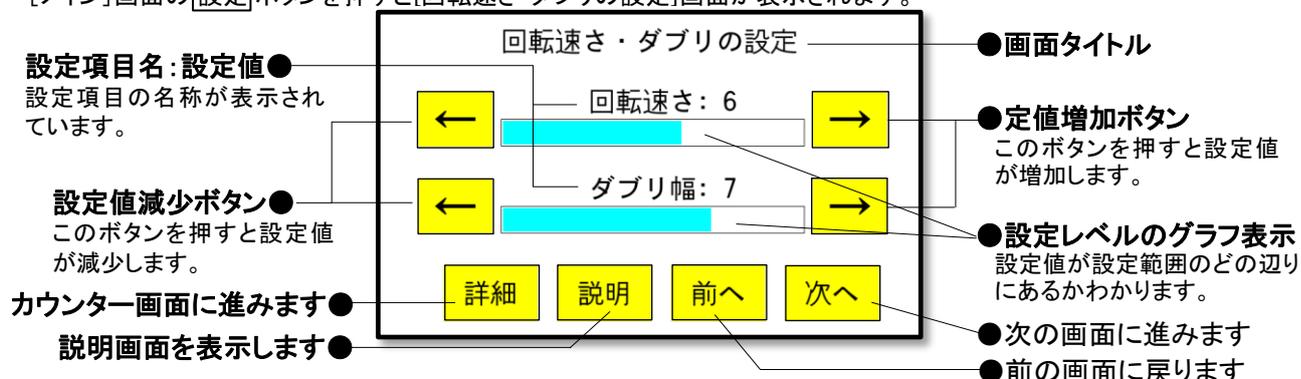


7-3-2 設定画面

7-3-2-1 ムキの基本設定

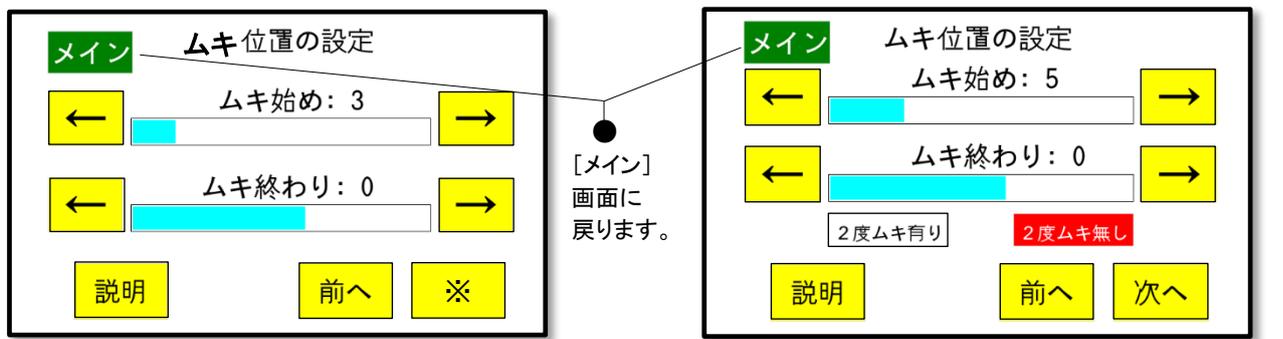
③[回転速度・ダブりの設定]画面

[メイン]画面の[設定]ボタンを押すと[回転速度・ダブりの設定]画面が表示されます。



④[ムキ位置の設定]画面

[回転速度・ダブりの設定]画面の[次へ]ボタンを押すと、[ムキ位置の設定]画面が表示されます。



丸柿の場合

平柿・丸柿選択レバーの位置により画面が変わります。

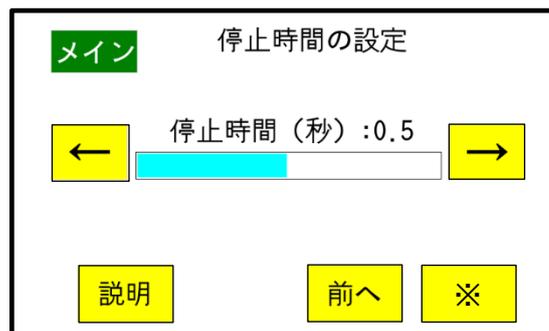
平柿の場合

2度ムキ有りのボタンを押すと、あたまたの位置を2度むきします。

[説明]ボタンを押すと、ムキ位置について詳しい説明が表示されます。

⑤[停止時間の設定]画面

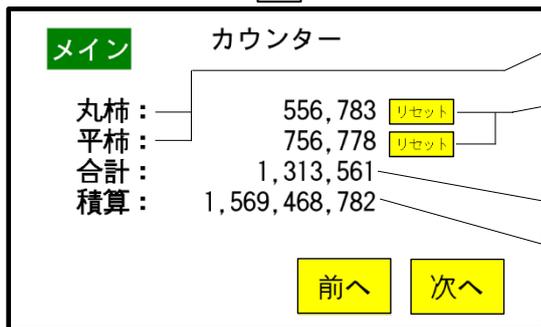
平柿の場合は、[ムキ位置の設定]画面の[次へ]ボタンを押すと、[停止時間の設定]画面が表示されます。あたまた範囲のムキ終わりまで、ムキ刃が停止する時間を設定できます。詳しくは、[説明]ボタンを押して現れる説明画面をご覧ください。



7-3-2-2 装置の設定

⑥ [カウンター] 画面

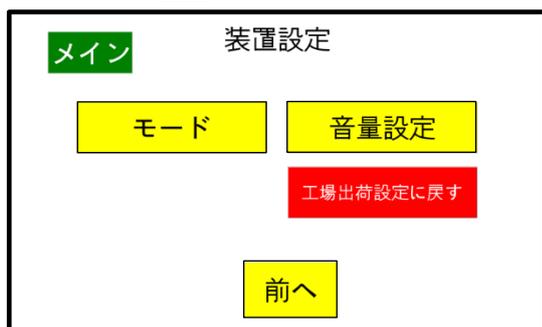
[回転速度・ダブリの設定]画面の[詳細]ボタンを押すと[カウンター]画面が表示されます。



- [丸柿]及び[平柿]は、丸柿と平柿それぞれの剥いた数を表示します。
- カウンターをリセットします。
リセットボタンを押すと確認画面が表示されます。
リセットしたカウンターは元に戻せません。
- [合計]は、丸柿カウンターと平柿カウンターの和を表示します。
- [積算]は、装置が稼働してからのむき個数の総合計を表示します。

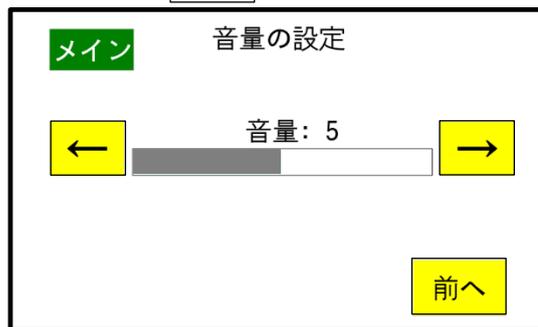
⑦ [装置設定] 画面

カウンター画面の[次へ]ボタンを押すと[装置設定]画面が表示されます。



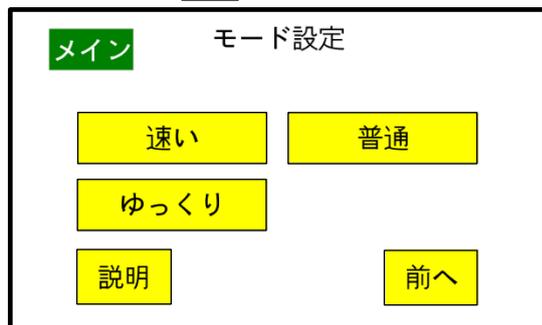
⑨ [音量の設定] 画面

[装置設定]画面の[音量設定]ボタンを押すと[音量の設定画面]が表示されます。



⑧ [モード設定] 画面

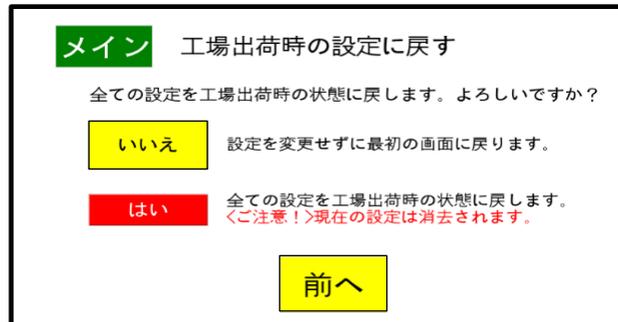
[装置設定]画面の[モード]ボタンを押すと[モード設定]画面が表示されます。



作業の習熟度により、機械の動作速度を選ぶことができます。詳細は[説明]ボタンを押すと表示される画面をご覧ください。

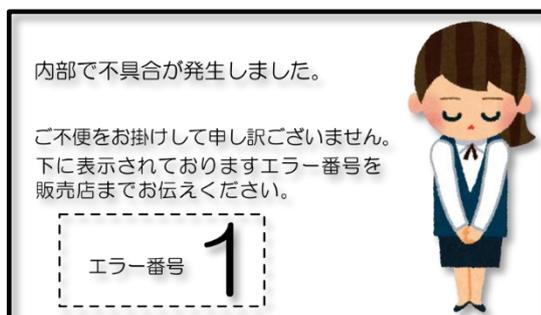
⑩ [工場出荷時の設定に戻す] 画面

[装置設定]画面の[工場出荷設定に戻す]ボタンを押すと[工場出荷時の設定に戻す]画面が表示されます。



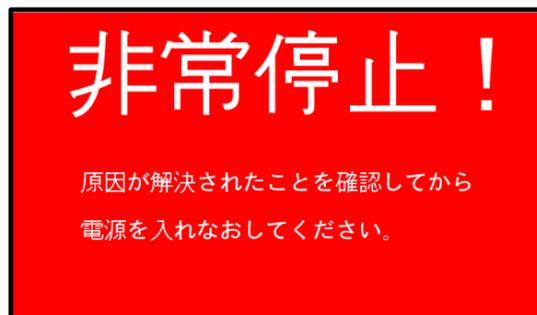
7-3-2-3 エラー及び非常停止の表示

[エラー表示] 画面



機器になんらかの異常が生じた場合、エラー画面が表示されて、運転が自動的に停止します。このような場合は、電源を一旦切り、10秒ほど経ってから再度電源を入れてください。それでもエラー画面が表示される場合は、表示されているエラー番号を販売店にお伝えください。

[非常停止] 画面



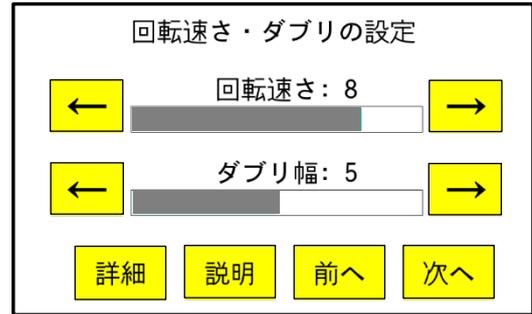
運転中に非常停止ボタンを押すと運転を停止して非常停止画面が表示されます。この場合は、電源を切って非常停止ボタンが押された原因を確認し、問題がなければ電源を入れてください。

7-4 こんな時は

7-4-1 ムキを早くしたい

メイン画面(8ページ)で「設定」ボタンを押し、次に表示される[回転速さ・ダブりの設定]画面で、回転速さを上げてください。(図1)

図1



7-4-2 ムキ残しがある

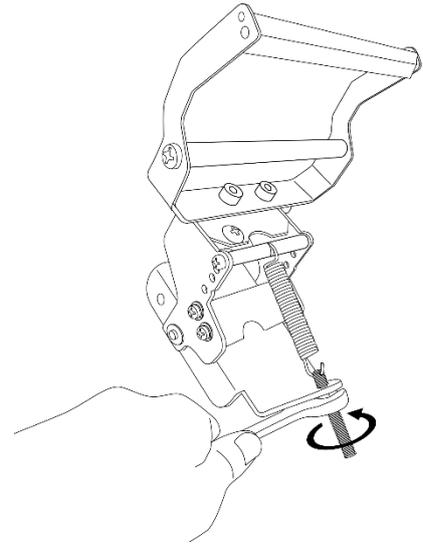
①横方向にムキ残しがでる。

(回転が速いまたは、ダブリ幅が小さい。)

メイン画面(8ページ)で「設定」ボタンを押し、次に表示される[回転速さ・ダブりの設定]画面で、回転速さを遅くするか、ダブリ幅を大きくしてください。

(図1)

図2

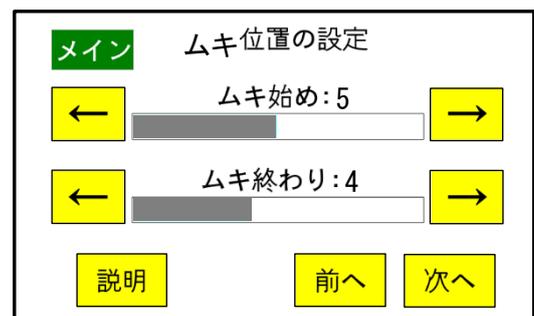


②縦方向にムキ残しがでる。

柿表面の凹凸による刃飛びが原因です。メイン画面(8ページ)で「設定」ボタンを押し、次に表示される[回転速さ・ダブりの設定]画面で、回転速さを遅くするか、ムキ刃ばね調節ナットを右に回して調節してください。

(図2)

図3



③上下にムキ残しがでる。

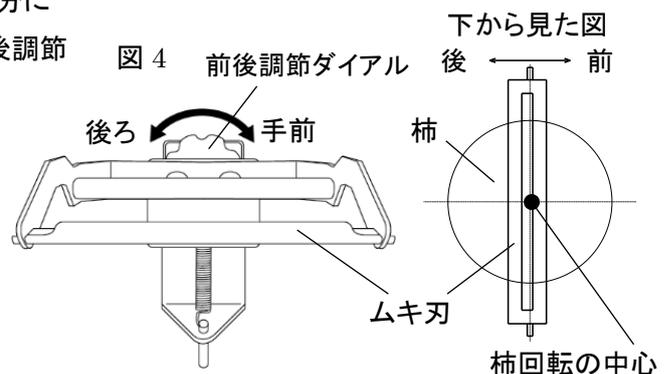
メイン画面(8ページ)から始めて「設定」→「次へ」の順にボタンを押します。[ムキ位置の設定]画面(図3)が表示されたら、ムキ位置(ムキ始めまたは、ムキ終わり)の数値を変えてムキ残しの状態を確認しながら調整してください。

※詳細は「説明」をご参照ください。

[ムキ位置の設定]で数値を調整しても、あたまの部分にムキ残しが出る場合は、(図4)のようにムキ刃の前後調節ダイヤルを回しムキ刃の中心が柿の回転の中心になるように調節してください。

正面から見て前後調節ダイヤルを右に回すとムキ刃が手前に、左に回すとムキ刃が後ろに動きます。

図4 前後調節ダイヤル



④ 刃の切れが悪い。

- ・刃の取り付け方向は正しいでしょうか。(図 5)
- ・刃に汚れが付着している場合は清掃してください。
- ・刃が古くなっている場合は交換(8-3-1 参照)してください。

7-4-3 ムキ形状を調整したい

① ムキ始め(かたの部分)の形状を丸くしたい。

メイン画面(8 ページ)から始めて **設定** → **次へ** の順にボタンを押して[ムキ位置の設定]画面(図 6)でムキ始めの数値を小さくしてください。

② 先端(あたまの部分)の形状を丸くしたい。

画面(8 ページ)から始めて **設定** → **次へ** の順にボタンを押して[ムキ位置の設定]画面(図 6)でムキ終わりの数値を大きくしてください

図 5

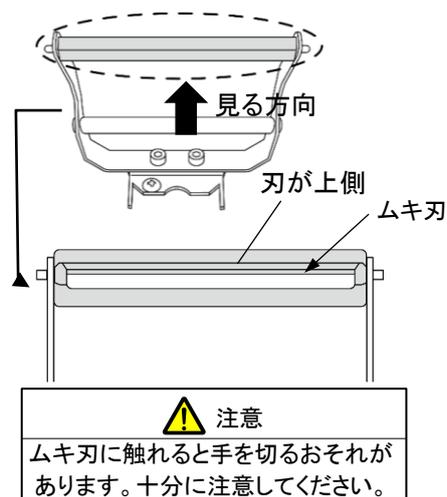
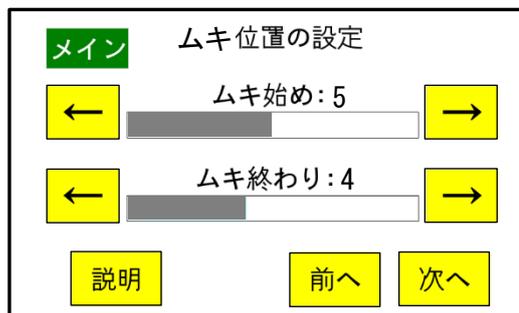


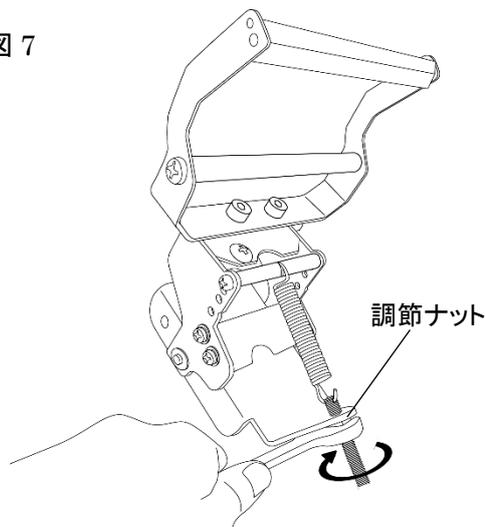
図 6



7-4-4 柿が柔らかく、うまく皮が剥けない

ムキ刃バネ調節ナットを左に回して、ムキ刃圧力バネを弱めて、柿にあたるムキ刃の圧力を下げてください。(図 7)

図 7



7-4-5 柿が柔らかく、吸着パットに食い込む

・柿が柔らかくなり、吸着痕が目立つようになったり、果肉を吸ってしまう場合、吸引力を弱めることで解消できる場合があります。

・圧力調節バルブを左方向に緩めると吸引力が弱くなります。(図 8)

・メイン画面の圧力計を見ながら調整してください。

※・60KPa 以上真空圧がないと途中で落としてしまうことがあります。

図 8



7-4-6 柿が落下する

① 吸引が弱い

・ホースが奥まで刺さっているか確認してください。

・吸着レベルが低くないか確認してください。

・パッドがへたっていないか確認してください。

② ヘタ処理が悪い

・切断面が綺麗に(平らに)処理されているか確認してください。

・支木がパッドと柿の間に挟まっていないか確認してください。

③ ムキ刃圧力バネが強すぎる。

・ムキ刃ばね調節ナットを左に回して調節してください。

8 メンテナンスについて

警告



機械に水をかけない。

・本機は防水ではありません。機械の故障や感電の原因になります。

注意



点検の際には電源プラグを必ずコンセントから抜いて作業する。

・電源プラグを差したまま作業を行なうと、不意に起動し思わぬ事故の原因になります。

8-1 日常のお手入れ

1. 本機に付着した汚れ(柿シブ)を落とす場合は、水またはぬるま湯を含ませたやわらかい布でふいてください。その場合、本機には決して水をかけないでください。感電事故や故障の原因となります。
2. 機械が濡れた場合、乾いた布でよくふき取り、常に乾燥状態にしておいてください。

8-2 長期間保管の場合

1. 上記「日常のお手入れ」を丁寧に施してください。
2. 機内の配線やコードなどネズミにかじられたり、機械が錆びたりしないように梱包箱に入れ、冷暗所に保管してください。
3. 農薬のガス等の影響のない場所で、乾燥した場所に保管してください。

8-3 点検と部品交換

⚠ 注意	
	刃先に触れない。 ・ムキ刃は鋭利なので注意して作業してください。刃先に触れるとケガをするおそれがあります。
	パッドホルダーの針に触れない。 ・パッドホルダーには針が付いています。この針は鋭利なので触れるとケガをするおそれがあります。
	軍手など厚めの手袋をはめて作業を行う。 ・作業するときは、ケガ防止のため厚めの手袋をはめて行ってください。

8-3-1 ムキ刃

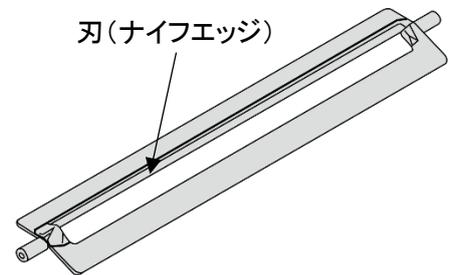
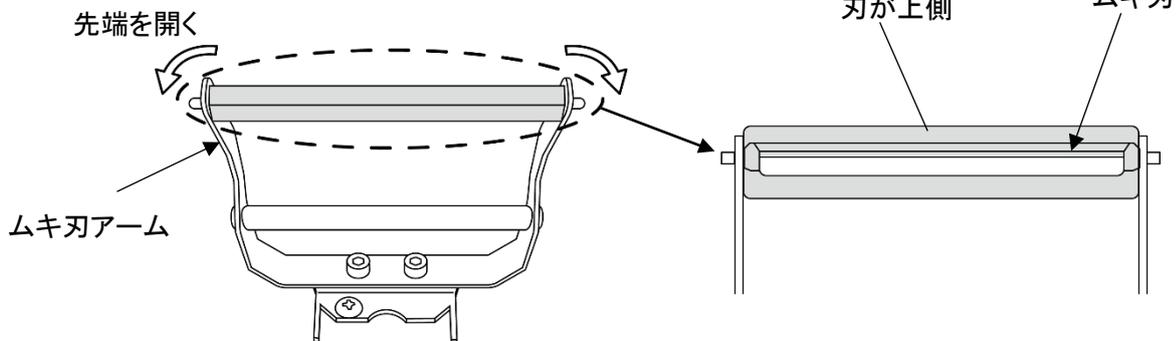
・点検

切れ味が悪くなり、ムキ残しが出やすくなった場合は、ムキ刃を新しいものに交換してください。(交換目安は1年)

・交換

- ① 外す前に刃の取付け方向の確認しておいてください。
(取り付けのとき間違わないため)
- ② ムキ刃アームの先端を開き、ムキ刃を取り外してください。
- ③ 向きに注意して新しいムキ刃を取り付けてください。

ムキ刃の向きが間違えていないことを確認できたら作業完了です。



⚠ 注意	ムキ刃で手を切るおそれがあります。十分に注意してください。
-------------	-------------------------------

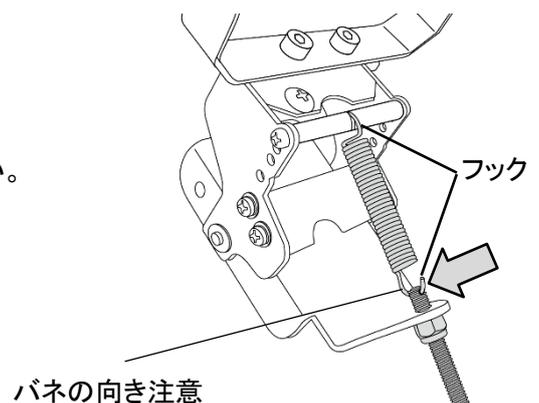
8-3-2 バネ

・点検

柿の表面に刃が押し当てられなくなり、皮を剥くことができなくなった場合、ムキ刃圧力バネが切れていないか確認してください。もし、切れていた場合は、新しい部品と交換してください。

・交換

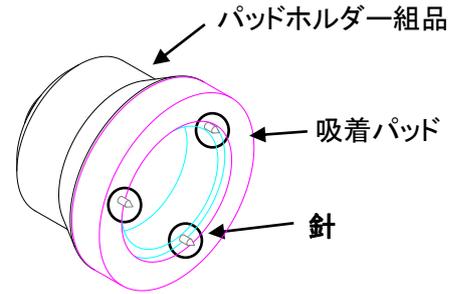
ムキ刃装置の所にバネがあります。
バネのフックは図のように取り付けてください。



8-3-3 吸着パッドホルダー組品及び、吸着パッド

・点検

吸着パッドホルダーの針が曲がっていたり、欠損している場合は、吸着パッドホルダー組品を交換してください。また、吸着パッドの破れ、切れや変形がある場合は、吸着パッドを交換してください。（汚れている場合は、ぬるま湯に浸して洗ってください。）



⚠ 注意

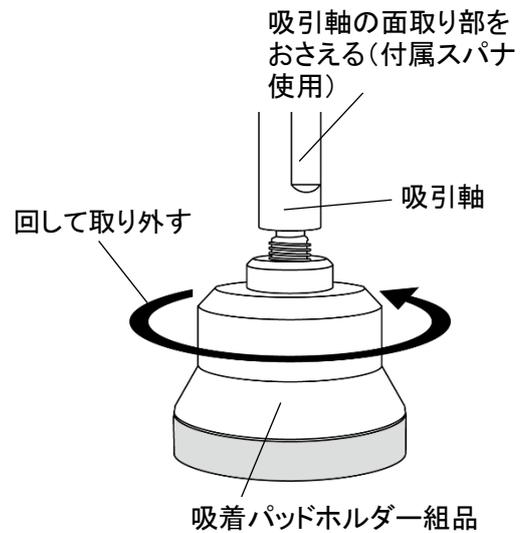


パッドホルダーの針に注意して作業を行う。
 ・パッドホルダーには針が付いています。針に触れるとケガをするおそれがあります。

・交換

【吸着パッドホルダー組品を外す】

付属のスパナ 10mmで吸引軸をおさえます。
 パッドホルダー組品を手で右回り(逆ねじのため)に回して吸引軸から取り外してください。



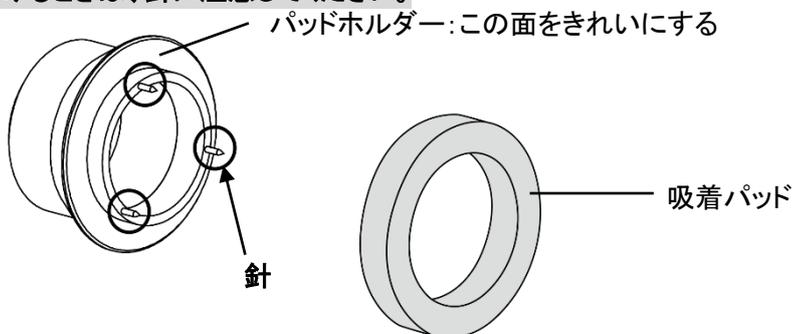
【吸着パッドホルダー組品を取り付ける】

上記外す手順の逆の順番で、ねじに吸着パッドホルダー組品を手で左回りに回して取り付けてください。
 緩まないようにしっかりと取り付けてください。

【吸着パッドを交換する場合】

- ① パッドホルダー組品から古くなった吸着パッドを剥がしてください。
 吸着パッドは両面テープで貼り付けてあります。パッドホルダー組品をお湯に浸しておくことで剥しやすくなります。
- ② 取り付け面にノリ残り及び汚れが無いようよく拭き、取り付け面をきれいにご覧ください。
- ③ パッドホルダー組品をよく乾かします。(湿っている状態で吸着パッドを付けると剥がれやすくなります)
- ④ パッドホルダー組品が乾燥したら、新しい吸着パッドを貼り、強く押し付けて作業完了です。

※押し付けるときは、針に注意してください。

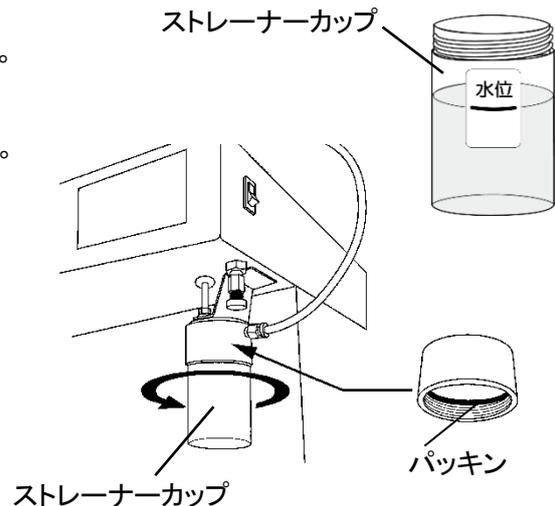


注意 吸着パッドは異物などが付着して固くなります。使用後はこまめに清掃してください。

8-3-4 ストレーナーの点検

- ・ストレーナーカップに水位の線まで水を入れてください。
水が少なくなっている場合は、補充してください。
- ・ストレーナーに果汁がたまっていないか確認してください。
果汁がたまっている場合はストレーナーカップを外し、果汁を捨ててください。果汁が溜まったままだと、機体内に入り込み故障の原因となります。
ストレーナーカップは作業毎に洗浄し、水を交換してください。

※ストレーナーカップを取り付ける際はパッキンが取り付いていることを確認して取り付けてください。



8-3-5 吸引ホース・吸引軸の点検

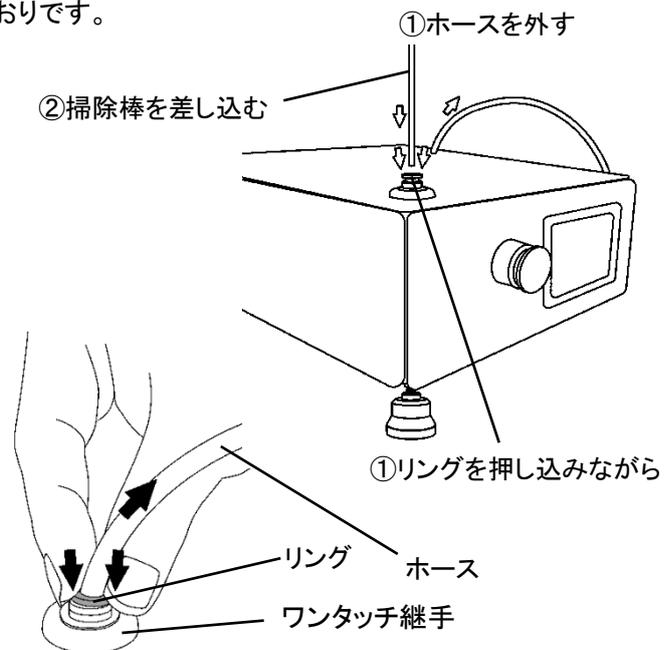
- ・吸引ホースが汚れたら外して掃除または、交換してください。
掃除する場合は、お湯に浸し、汚れが浮いたらそうじ棒で汚れを取り除いてください。
- ・吸引軸内に詰まりがないか確認してください。詰まりがあった場合には、掃除棒を用いて詰まりを取り除いてください。作業手順は以下のとおりです。

【吸引軸の掃除】

- ① ワンタッチ継手のリング部分を指で押しながら吸引ホースを抜きます。
- ② 上から掃除棒を差し込み、汚れを押し出します。
- ③ 吸引軸の中がきれいになったら吸引ホースを差し込み作業完了です。

【吸引ホースの取り外しと取り付け方法】

ワンタッチ継手のリング部分を指で押しながら吸引ホースを抜いてください。
入れる時は、吸引ホースを奥まで押し込んでください。(ホースの差し込みは、硬めになっていますので強めに差し込んでください。)



8-3-6 操作パネルシートの交換

操作パネルを保護するシートが傷んだ場合は新しい物に貼り替えを行ってください。
初めてご使用になる時は、操作パネルの表面に貼ってあるフィルムをはがしてください。このフィルムは輸送時などに操作パネルを傷つけないように貼ってあります。

8-4 主な交換部品

下記の消耗部品の交換はお買い上げの販売店へお問い合わせください。

品番	品名	交換の目安
AYKRQ-228M	パッドホルダー組品	針が曲がる等の異常が見られたとき
PAD-14002	吸着パッド	柿の吸い付きが悪くなったとき
PTR1-B210	ムキ刃	1年使用後
HBN-02007	ムキ刃圧カスプリング	1年使用後

9. 故障かなと思ったら

故障かなと思われましたら、次のチェックリストにそって点検を行ってください。

症状	原因	対処方法
胴回りにむき残りがあ	ムキ刃が切れなくなった	ムキ刃を交換する(P14 参照)
	ムキ刃のバネが弱い	バネ掛けボルトを調整する(P11 参照)
	回転速さ・ダブりの設定が悪い	回転速さ・ダブりの値の調整(P11 参照)
あたまにむき残りがあ	ムキ終り位置があっていない	ムキ終り位置を調整する(P11 参照)
	ムキ刃の位置があっていない	前後調整ダイヤルを調整する(P11 参照)
かた部にむき残りがあ	ムキ始め位置があっていない	ムキ始め位置を調整する(P11 参照)
柿が吸着されない	ホースの抜け	ホースの抜けがないか確認する
柿が落下する	吸引が弱いかへた処理不足	7-4-6(P12)参照
動作しない	運動ボタンが押されていない	運動ボタンを押してください。
	ホースの接続が緩んでいて吸着判定圧力まで真空圧が上がらない	ホースを奥まで差し込む(P16 参照)
	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントに差し込む
パネルにエラー表示が出て、機械が動かない	各信号が読み取れない、又は異常状態です	お買い求めの販売店に連絡して、エラーNo.をお伝えください
エラー番号 5 が表示され停止する	装置内部の温度が異常に高い	暖房器具の近くや、調理器具などの熱源から遠ざける

9-1 エラー表示

操作画面にエラーが表示された場合は、以下の表に従って対処してください。

エラーNo.	エラー内容	対 策
1	ムキ刃クランク部信号エラー	販売店に連絡してエラーNo.をお伝えください。
2	ムキ刃回転モータ信号エラー	
3	柿回転モータ信号エラー	
4	ムキ刃回転リミット信号エラー	
5	基板の温度上昇異常	近くにストーブや調理器具などの熱源が無いか確認し、有る場合は熱源から遠ざけてください。それでも繰り返しエラーが表示される場合は、販売店に連絡してください。

10. 修理について

本機がもし、正常に動作しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。

その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などについても、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

11. 廃棄について

製品を廃棄するときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に準拠し、必ず専門の産業廃棄物処理業者に委託して処理をしてください。

12. 仕様

名称	吸引式自動皮むき機
型式	KRX-1
電源	AC100V(50/60Hz 共通)
消費電力	90W(平均)
処理能力	最大 1,000 個/h
機体寸法	幅 310mmx奥行 450mmx高さ 455mm (突起部は含まない)
質量	24Kg

保証について

本製品は、下記無償修理規定の内容に従って保証されています。保証書にお買い上げ日、販売店名の記入をご確認ください。記入がされていない場合は、無効となります。また、保証期間内の修理をお申し込みされる際に必要となりますので、保証書を大切に保管してください。

無償修理規定

- 保証期間内において、本取扱説明書に従った正常な使用状態のもとで、故障が発生した場合は、故障発生後1ヶ月以内に申し出があり、弊社がこれを認めた場合に無償で修理を致します。
- 保証期間は、製品を納入致しました日から起算して1年で、これを超えた場合は有償となります。
- 保証の範囲は、製品のみとし、製品の故障により誘発される損害は、補償外となります。
- 保証期間内とはいえども、下記の場合は保証致しません。
 - 取扱説明書に示す正しい取り扱い方法によらない使い方、過失及び整備保管の不十分によって生じたと認められる故障の場合。
 - 天災、地震、火災等の不可抗力の事故によって生じたと認められる故障の場合。
 - 製品の機能に影響があると認められる改造変更が加えられた場合、弊社の純正部品以外の部品を使用した場合、弊社が規定する仕様の限界を超えて使用したため生じたと認められた故障の場合。
 - 消耗品、及び附属品。
 - 弊社指定のミツワ製品取扱店以外で修理した場合。
 - 要求の損傷部品を返却されない場合。
 - 保証書の提示のない場合、保証書の必要事項に記載がされていない場合、保証書の字句を不当に書き換えられた場合は、有償になります。
- 保証書を紛失した場合、再発行は致しません。
- 本保証は、日本国内においてのみ有効となります。
- 本機の耐用年数(償却年数)は、8年です。耐用年数の過ぎたものは、補修部品の供給を終了させていただきますので、修理が出来なくなる場合があります。

----- ✕キリトリ線 -----

保証書

製品名 KRX-1	販売店名・住所・電話番号
保証期間(お買い上げ日より) 1年間	お買い上げ日 ____年__月__日
お客様様	お名前 _____様 ご住所 〒 _____
	電話番号(_____) _____

本書は、お買い上げ日から左記保証期間中に故障が発生した場合に、当社保証規定に基づき無償修理を行うことをお約束するものです。


Mind and Technology for Working

製造元 株式会社ミツワ
〒959-0112 新潟県燕市熊森1345
TEL 0256-98-6161 FAX 0256-98-6171